

本年 **7** 月の犯罪発生状況

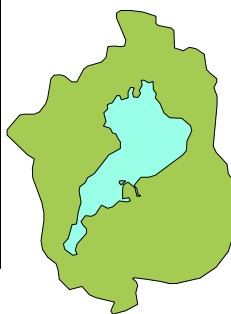


令和2年8月20日
(公社) 滋賀県防犯協会

刑法犯認知総数 3,502件 前年同期比 - 359件(-9.3%)

100件以上の多発犯罪

① 万引き	618件 (+68件)
② 自転車盗	573件 (-194件)
③ 器物損壊	380件 (-5件)
④ 詐欺	212件 (-3件)
⑤ 車上ねらい	174件 (-29件)
⑥ 置引き	118件 (-71件)
⑦ 暴行	102件 (±0件)
※ 侵入窃盗	242件 (-54件)



前年比増加犯罪 (増加件数順)

① 万引き	618件 (+68件)
② オートバイ盗	55件 (+18件)
③ 払出盗	33件 (+16件)
④ 偽造	17件 (+12件)
⑤ 脅迫	24件 (+8件)
⑥ 金庫破り	15件 (+6件)
自動車盗	45件 (+6件)
⑦ 強制性交	8件 (+3件)
⑧ 放火	2件 (+2件)
忍込み	27件 (+2件)

犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

全国平均「28.1」 滋賀県は「24.6」

全国平均より高いのは2市1町

- ① 豊郷町: 55.7
- ② 草津市: 32.5
- ③ 彦根市: 30.4

前年比増加市町

栗東市	31件
彦根市	13件
豊郷町	10件
近江八幡市	3件
甲良町	3件
日野町	1件
多賀町	1件
愛荘町	1件

気になる犯罪(現状と対策)

★ 住宅侵入窃盗

- 「忍込み」は無締り被害が5割以上、「空き巣」はガラス破り被害が5割程度発生していることから、玄関扉等の確実な施錠、防犯サッシ・ガラス等の防犯対策が有効です。

★ 特殊詐欺

- 7月末の特殊詐欺発生件数は59件(前年同期比-18件)、被害総額は約1億350万円(前年同期比-約1億855万円)でした。高齢者(65歳以上)被害者数は39人で、被害総額は約8,895万円と全件数の約7割、総被害額の約9割を占めています。
- 7月中の認知件数は4件で、全てキャッシュカードを狙う預貯金詐欺です。
- 詐欺犯人は、警察官や銀行職員など複数の者を名乗って次々と電話をかけ騙します。
- 「だまし文句」は以下のとおりです。
警察官を名乗る者:「逮捕したグループのリストにあなたの名前が載っている」「キャッシュカードが使われている」「カードを取りに行く」
市役所職員を名乗る者:「保険料の返金があります 銀行口座を教えてください」
金融機関職員を名乗る者:「振込手続きをした 担当者が伺う」
自宅を訪れた金融機関職員を名乗る者:「キャッシュカードを交換する」

※ 常に留守番電話設定にすることが最も有効な対策です。